

## 2 目標達成計画

事業所名 グループホームぶどう苑

作成日: 平成 22 年 2 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。  
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ADL低下が見られる利用者がいたり、今後低下が懸念される利用者がある。全体での体操を行っているが、一人ひとりのレベルが違い、状態に合った機能訓練が必要である。	個別リハビリを行い、ADLの維持、向上を目指す。	利用者一人ひとりの状態に合った個別リハビリを模索し、目標を設定して毎日取り組んで頂く。	12 か月
2	24	入所して、だいぶ時間が経つ利用者があるが、まだまだ生活歴で知らない事が多い。	利用者の生活歴を知り、チームケアに生かしていく。問題行動があれば、生活歴に照らし合わせて、その行動に対しての意図、理由を掴んでいく。	センター方式を取り入れる。日常において知り得た情報を、その都度シートに記入し、チーム全員で共有する。	12 か月
3	20	昔馴染みの友人、知人から、お手紙や電話を頂くことはあるが、こちらから出すことはまだ少ない。	利用者の昔馴染みの友人、知人との交流をもっと増やす。	お手紙を頂いた場合は、利用者が返事を書けるよう支援する。また、ご家族がいらした時に、差し支えなければ、馴染みの友人、知人をお聞きし、こちらから連絡を差し上げるよう働きかけていきたい。	12 か月
4					か月
5					か月